

I 調 査 の 概 要

1. 調 査 の 目 的

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的とする。

2. 調査の周期・期日

周期：昭和23年度より毎年実施

期日：平成29年5月1日現在。

ただし、「卒業後の状況調査」は平成28年度間の卒業者について、平成29年5月1日現在。

3. 調 査 の 範 囲

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 学校調査 | 幼稚園，幼保連携型認定こども園，小学校，中学校，義務教育学校，高等学校，中等教育学校，特別支援学校，大学，高等専門学校，専修学校及び各種学校 |
| (2) 学校通信教育調査 | 通信制課程を置く高等学校及び中等教育学校 |
| (3) 不就学学齢児童生徒調査 | 不就学の学齢児童及び学齢生徒 |
| (4) 学校施設調査 | 私立の幼稚園，幼保連携型認定こども園，小学校，中学校，義務教育学校，高等学校，中等教育学校，特別支援学校，専修学校及び各種学校
公立の幼保連携型認定こども園，専修学校及び各種学校
大学，高等専門学校及び国立大学の附属学校 |
| (5) 学校経費調査 | 大学（私立を除く。），高等専門学校（国立及び公立大学法人立）及び国立大学の附属学校 |
| (6) 卒業後の状況調査 | 中学校，義務教育学校，高等学校，中等教育学校及び特別支援学校の中学部・高等部の卒業者
大学及び高等専門学校の卒業者 |

※ 国立の学校には，国立大学法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構の設置する学校を，公立の大学には，公立大学法人の設置する大学をそれぞれ含む。

4. 調 査 事 項

- (1) 学 校 調 査
 - ①学校の名称，種別及び所在地
 - ②学校の特性に関する事項
 - ③学部，学科，課程又は学級に関する事項
 - ④教員及び職員の数
 - ⑤児童，生徒，学生又は幼児の在籍状況及び出席状況
 - ⑥児童，生徒，学生又は幼児の入学，卒業及び転出入の状況
- (2) 学 校 通 信 教 育 調 査
 - ①学校の名称及び所在地
 - ②学校の特性に関する事項
 - ③教員及び職員の数
 - ④生徒の在籍状況
 - ⑤生徒の入学，卒業，退学及び単位修得の状況
- (3) 不就学学齢児童生徒調査
 - ①教育委員会の名称及び所在地
 - ②学齢児童生徒の就学の免除及び猶予の状況
 - ③居所不明の学齢児童生徒の数
 - ④死亡した学齢児童生徒の数
- (4) 学 校 施 設 調 査
 - ①学校の名称，種別及び所在地
 - ②学校の特性に関する事項
 - ③土地又は建物の用途別，構造別等の面積
 - ④土地又は建物の増減の状況
- (5) 学 校 経 費 調 査
 - ①学校の名称，種別及び所在地
 - ②学校の特性に関する事項
 - ③経費に関する事項
 - ④収入に関する事項
- (6) 卒 業 後 の 状 況 調 査
 - ①学校の名称，種別及び所在地
 - ②学校の特性に関する事項
 - ③卒業者の卒業時における所属に関する事項
 - ④卒業者の進学，就職等の状況

◎ 本年度調査の変更点

● 調査票

1 学部学生内訳票

○「11 年齢別入学者数（8の再掲）」の年齢区分を細分化する。

○「13 短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程）からの編入学者数」を「13 短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程）・高等学校等専攻科からの編入学者数」に変更し，内訳として「高等学校（専攻科）」、「中等教育学校（専攻科）」及び「特別支援学校（専攻科）」を新設する。

2 大学院学生内訳票

○「10 年齢別入学者数」の年齢区分を細分化する。

3 本科学生内訳票

○「7 年齢別入学者数（5の再掲）」の年齢区分を細分化する。

○「9 高等学校等専攻科からの編入学者数」を新設する。

4 学校経費調査票

○「4 学校経費」及び「5 学校独自の収入」の学校種別に「幼保連携型認定こども園」及び「義務教育学校」を新設する。

Ⅱ 調査結果の概要

〔学 校 調 査〕

1 大 学

（１）学校数（表１）

学校数は780校（国立86校、公立90校、私立604校。通信教育のみを行う学校（私立6校）を除く。）で、前年度より3校増加している。

表１ 大学の設置者別学校数

（単位：校、％）					
区 分	計	国立	公立	私立	私立の割合
平成19年度	756	87	89	580	76.7
24	783	86	92	605	77.3
25	782	86	90	606	77.5
26	781	86	92	603	77.2
27	779	86	89	604	77.5
28	777	86	91	600	77.2
29	780	86	90	604	77.4

（２）学 生 数（表２）

学生数は、2,890,942人（男子1,627,118人、女子1,263,824人）で、前年度より17,318人増加している。

また、学生数のうち学部学生は2,582,884人、大学院学生は250,893人〔修士課程〔修士課程及び博士前期課程（一貫制博士課程の1・2年次の課程を含む。）以下同じ。〕160,384人、博士課程〔博士後期課程（一貫制博士課程の3・4・5年次の課程を含む。）及び医歯学、薬学及び獣医学関係の4年一貫制課程を含む。以下同じ。〕73,913人、専門職学位課程16,596人〕、専攻科・別科等の学生は57,165人である。

① 学生数を設置者別にみると、国立609,428人（学生数の21.1％）、公立152,894人（同5.3％）、私立2,128,620人（同73.6％）である。

② 女子学生の占める割合は43.7％で、前年度より0.3ポイント上昇している。

表２ 学生数(大学)

(単位：人、%)										
区 分	計				社会人の 占める 割合 c/b	女子の 占める 割合 d/a	国 立	公 立	私 立	
		うち学部	うち大学院	うち社会人						うち女子
	(a)	(b)	(c)	(d)						
平成19年度	2,828,708	2,514,228	262,113	51,142	1,126,751	19.5	39.8	627,402	129,592	2,071,714
24	2,876,134	2,560,909	263,289	54,195	1,206,134	20.6	41.9	618,134	145,578	2,112,422
25	2,868,872	2,562,068	255,386	55,355	1,216,012	21.7	42.4	614,783	146,160	2,107,929
26	2,855,529	2,552,022	251,013	56,074	1,220,091	22.3	42.7	612,509	148,042	2,094,978
27	2,860,210	2,556,062	249,474	57,289	1,231,868	23.0	43.1	610,802	148,766	2,100,642
28	2,873,624	2,567,030	249,588	58,806	1,247,726	23.6	43.4	610,401	150,513	2,112,710
29	2,890,942	2,582,884	250,893	59,374	1,263,824	23.7	43.7	609,428	152,894	2,128,620

（注）「学生数」には、学部学生・大学院学生のほか、専攻科・別科の学生及び科目等履修生・聴講生・研究生を含む。

（３）関係学科別学部学生の構成（表３）

学部学生の関係学科別構成比をみると、「社会科学」が32.3％で最も高く、次いで「工学」（14.9％）、「人文科学」（14.1％）等の順である。

その年次推移をみると、「教育」の比率は年々上昇しているが、「人文科学」、「社会科学」の比率が低下している。

（４）専攻分野別大学院学生の構成（表３、図１）

修士課程の専攻分野別構成比をみると、「工学」が40.9％で最も高く、次いで「社会科学」（9.9％）、「理学」（8.6％）等の順である。

その年次推移をみると、「社会科学」の比率が低下している。

博士課程の専攻分野別構成比をみると、「医・歯学」が28.6％で最も高く、次いで「工学」（17.2％）、「社会科学」（8.1％）等の順である。

その年次推移をみると「人文科学」、「社会科学」の比率が低下している。

専門職学位課程の専攻分野別構成比をみると、「社会科学」が71.1％で最も高く、次いで「教育」（15.3％）の順である。

また、大学院学生のうち、「社会人」（平成29年5月1日現在、①職に就いている者（給料、賃金、その他の経常的な収入を得る仕事に現に就いている者）、②給料、賃金、その他の経常的な収入を得る仕事から既に退職した者及び③主婦・主夫）は修士課程では19,510人（男子10,000人、女子9,510人）で、学生数に占める割合は12.2％、博士課程では31,446人（男子21,080人、女子10,366人）で、学生数に占める割合は42.5％、専門職学位課程では8,418人（男子6,054人、女子2,364人）で、学生数に占める割合は50.7％である。これを専攻分野ごとに「社会人」の占める割合をみると、修士課程では「社会科学」が37.8％で最も高く、次いで「医・歯学」（32.6％）であり、博士課程では「医・歯学」が62.5％で最も高く、次いで「教育」（47.5％）であり、専門職学位課程では「工学」が79.4％で最も高く、次いで「医・歯学」（68.1％）である。

表３ 関係学科・専攻分野別学生数の比率の推移（大学・大学院）

（１）学部学生

（単位：％）												
区 分	関 係 学 科 別 学 生 の 構 成 比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成19年度	100.0	15.8	36.3	3.4	16.7	2.9	2.5	2.1	2.6	5.9	2.9	8.9
24	100.0	14.8	33.7	3.2	15.2	3.0	2.6	2.9	2.7	7.0	2.8	12.2
25	100.0	14.7	33.1	3.1	15.2	3.0	2.7	2.9	2.8	7.2	2.7	12.6
26	100.0	14.5	32.7	3.2	15.2	3.0	2.7	3.0	2.8	7.3	2.7	12.9
27	100.0	14.4	32.4	3.1	15.2	2.9	2.8	3.0	2.8	7.4	2.7	13.2
28	100.0	14.3	32.3	3.1	15.0	3.0	2.8	2.9	2.8	7.4	2.7	13.7
29	100.0	14.1	32.3	3.1	14.9	3.0	2.8	2.9	2.7	7.4	2.7	14.1

（注）1「その他」には学科系統分類における「その他」の他、医・歯・薬学を除く「保健」、「商船」を含む（以下同じ）。

2 表中のパーセンテージは四捨五入されているため、合計しても100.0％にはならない場合がある（以下同じ）。

(2) 大学院修士課程

(単位：%)

区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成19年度	100.0	7.8	11.6	8.4	39.4	5.5	1.0	3.1	0.6	7.3	2.6	12.7
24	100.0	7.4	10.9	8.5	41.8	5.5	1.0	1.3	0.6	6.3	2.6	14.2
25	100.0	7.1	10.7	8.5	41.5	5.5	1.0	1.3	0.6	6.4	2.6	14.8
26	100.0	7.2	10.4	8.5	41.6	5.4	1.0	1.3	0.6	6.3	2.6	15.0
27	100.0	7.1	10.2	8.5	41.8	5.4	1.0	1.3	0.6	6.2	2.6	15.3
28	100.0	6.8	10.0	8.5	41.4	5.5	1.0	1.3	0.5	5.8	2.6	16.4
29	100.0	6.6	9.9	8.6	40.9	5.5	1.1	1.4	0.5	5.4	2.6	17.5

(3) 大学院博士課程

(単位：%)

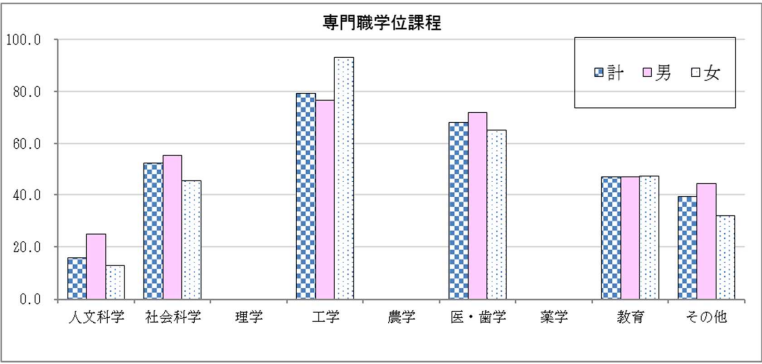
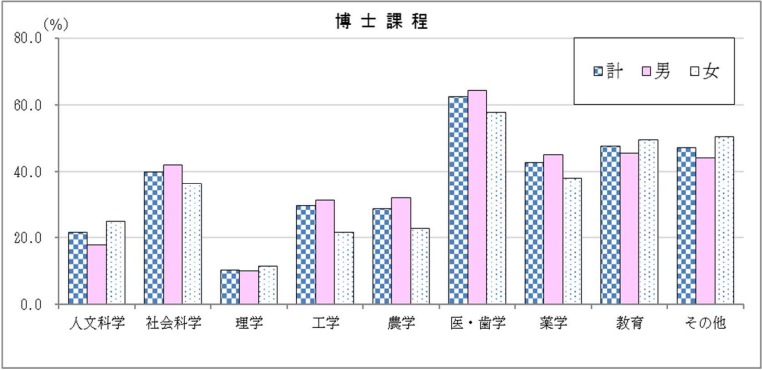
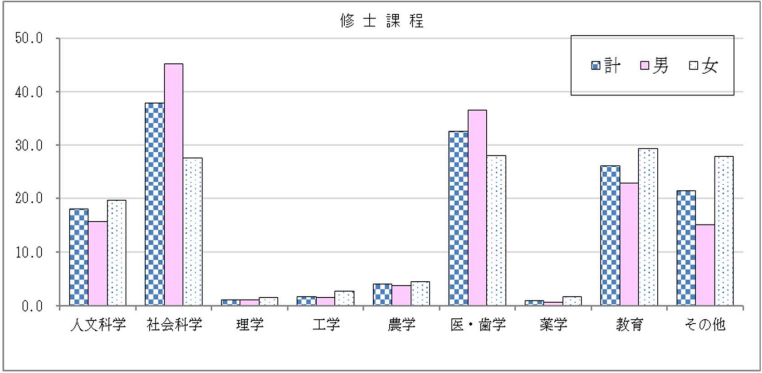
区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成19年度	100.0	10.3	10.0	7.7	18.6	5.7	26.3	1.9	0.5	2.6	1.0	15.3
24	100.0	8.7	9.0	7.0	18.5	5.1	27.5	2.2	0.4	3.1	0.9	17.7
25	100.0	8.5	8.8	7.0	18.3	5.0	27.7	2.5	0.3	3.0	0.9	18.0
26	100.0	8.3	8.7	7.1	18.0	4.9	27.7	2.8	0.3	3.1	0.9	18.0
27	100.0	8.1	8.5	7.0	17.9	4.9	27.8	3.2	0.3	3.1	1.0	18.4
28	100.0	7.9	8.3	6.8	17.6	4.8	28.1	3.3	0.3	3.1	1.0	18.9
29	100.0	7.7	8.1	6.6	17.2	4.8	28.6	3.2	0.3	3.1	0.9	19.6

(4) 大学院専門職学位課程

(単位：%)

区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比											
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	芸術	その他
平成19年度	100.0	0.5	93.9	—	0.8	—	0.5	—	—	0.3	—	4.1
24	100.0	1.2	81.5	—	1.6	—	0.5	—	—	8.2	—	6.9
25	100.0	1.3	79.8	—	1.7	—	0.6	—	—	8.8	—	7.8
26	100.0	1.4	78.0	—	1.9	—	0.7	—	—	9.4	—	8.5
27	100.0	1.4	76.9	—	2.0	—	0.8	—	—	10.3	—	8.7
28	100.0	1.4	74.5	—	2.2	—	0.8	—	—	12.7	—	8.4
29	100.0	1.5	71.1	—	2.2	—	0.7	—	—	15.3	—	9.2

図1 専攻分野別社会人学生の構成比



(注) 「その他」には学科系統分類における「その他」の他、医・歯・薬を除く「保健」「商船」「家政」「芸術」を含む（以下同じ）。

(5) 入 学 状 況 (表4、表5、表6)

ア. 大学 (学部) への入学状況

大学学部への入学者数は、629,736 人 (国立 99,461 人、公立 31,979 人、私立 498,296 人) で、前年度より 11,313 人増加している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した大学の所在地県」との関係を見ると、大学 (学部) の入学者のうち「自県 (出身高等学校と同一県) 内の大学へ入学した者の比率」は 42.8% (前年度から 0.3 ポイント上昇) である。
- ② これを男女別にみると、男子は 40.6% (前年度から 0.2 ポイント上昇)、女子は 45.3% (前年度から 0.2 ポイント上昇) である。
- ③ これを年齢別にみると、「18 歳」が 494,080 人 (78.5%) で最も高く、次いで「19 歳」103,438 人 (16.4%)、「20 歳」16,817 人 (2.7%) の順となっている。また、入学者のうち「留学生」は 14,888 人 (2.4%) である。

イ. 大学院への入学状況

大学院への入学者数は、修士課程では 73,432 人 (男子 51,615 人、女子 21,817 人) で前年度より 1,052 人増加しており、博士課程では 14,766 人 (男子 10,019 人、女子 4,747 人) で前年度より 206 人減少、専門職学位課程では 6,873 人 (男子 4,663 人、女子 2,210 人) で前年度より 6 人増加している。

修士課程の入学者数を年齢別にみると、「22 歳」が 37,525 人 (51.1%) で最も高く、次いで「23 歳」17,900 人 (24.4%)、「24 歳」5,421 人 (7.4%) の順となっている。また、修士課程の入学者のうち、「社会人」は 7,761 人 (10.6%)、「留学生」は 8,659 人 (11.8%) である。

博士課程の入学者数を年齢別にみると、「30～34 歳」が 3,161 人 (21.4%) で最も高く、次いで「24 歳」2,488 人 (16.8%)、「25 歳」1,875 人 (12.7%) 等の順となっている。また、博士課程の入学者のうち、「社会人」は 6,098 人 (41.3%)、「留学生」は 2,372 人 (16.1%) である。

専門職学位課程の入学者数を年齢別にみると、「22 歳」が 1,633 人 (23.8%) で最も高く、次いで「35～39 歳」874 人 (12.7%)、「30～34 歳」866 人 (12.6%) の順となっている。また、専門職学位課程の入学者のうち、「社会人」は 3,572 人 (52.0%)、「留学生」は 638 人 (9.3%) である。

専門職学位課程のうち法科大学院の入学者を年齢別にみると、「22 歳」が 746 人 (43.8%) で最も高く、次いで「23 歳」368 人 (21.6%)、「24 歳」135 人 (7.9%) の順となっており、入学者のうち「社会人」は 309 人 (18.2%) である。

また、教職大学院の入学者を年齢別にみると、「22 歳」が 477 人 (35.3%) で最も高く、次いで「40～44 歳」195 人 (14.4%)、「35～39 歳」188 人 (13.9%) の順となっており、入学者のうち「社会人」は 689 人 (51.0%) である。

表 4 入学状況 (大学、大学院)

区 分		学 部 入 学 状 況							大学院入学者数							(単位：人、%)		
		入 学 者 数				自 県 内 入 学 率			修士課程		博士課程		専門職学位課程					
		計	国 立	公 立	私 立	計	男	女	うち社会人	うち社会人	うち社会人	うち法科大学院	うち教職大学院					
平成19年度		613,613	102,455	26,967	484,191	41.0	39.4	43.2	77,451	8,470	16,926	5,417	9,059	3,328	5,709	…		
24		605,390	101,181	30,017	474,192	42.0	40.0	44.5	74,985	7,477	15,557	5,790	7,545	3,181	3,147	782		
25		614,183	100,940	30,044	483,199	42.3	40.4	44.8	73,353	7,835	15,491	5,646	7,208	3,099	2,698	802		
26		608,247	100,874	30,669	476,704	42.1	40.0	44.9	72,856	7,674	15,418	5,810	6,638	2,983	2,270	771		
27		617,507	100,631	30,940	485,936	42.5	40.4	45.1	71,965	7,684	15,283	5,872	6,759	3,306	2,185	874		
28		618,423	100,146	31,307	486,970	42.5	40.4	45.1	72,380	7,824	14,972	6,203	6,867	3,522	1,846	1,217		
29		629,736	99,461	31,979	498,296	42.8	40.6	45.3	73,432	7,761	14,766	6,098	6,873	3,572	1,702	1,352		

表 5 大学学部の年齢別入学状況

(単位：人、%)

大学 (学部)														
区 分	計	17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳
計	629,736 (100.0)	253 (0.0)	494,080 (78.5)	103,438 (16.4)	16,817 (2.7)	5,493 (0.9)	2,800 (0.4)	1,705 (0.3)	1,261 (0.2)	907 (0.1)	693 (0.1)	526 (0.1)	352 (0.1)	279 (0.0)
男	342,108 (100.0)	28 (0.0)	256,304 (74.9)	64,241 (18.8)	11,590 (3.4)	3,592 (1.0)	1,844 (0.5)	1,134 (0.3)	873 (0.3)	608 (0.2)	483 (0.1)	353 (0.1)	226 (0.1)	179 (0.1)
女	287,628 (100.0)	225 (0.1)	237,776 (82.7)	39,197 (13.6)	5,227 (1.8)	1,901 (0.7)	956 (0.3)	571 (0.2)	388 (0.1)	299 (0.1)	210 (0.1)	173 (0.1)	126 (0.0)	100 (0.0)

つづき														
区 分	30歳～ 34歳	35歳～ 39歳	40歳～ 44歳	45歳～ 49歳	50歳～ 54歳	55歳～ 59歳	60歳～ 64歳	65歳 以上	計のうち					
									外国の 学校卒	専修学校 高等課程	その他 (高卒認定等)	留学生		
計	586 (0.1)	192 (0.0)	115 (0.0)	79 (0.0)	45 (0.0)	38 (0.0)	46 (0.0)	31 (0.0)	15,913 (2.5)	306 (0.0)	2,823 (0.4)	14,888 (2.4)		
男	363 (0.1)	101 (0.0)	65 (0.0)	34 (0.0)	20 (0.0)	25 (0.0)	31 (0.0)	14 (0.0)	9,156 (2.7)	215 (0.1)	1,753 (0.5)	8,708 (2.5)		
女	223 (0.1)	91 (0.0)	50 (0.0)	45 (0.0)	25 (0.0)	13 (0.0)	15 (0.0)	17 (0.0)	6,757 (2.3)	91 (0.0)	1,070 (0.4)	6,180 (2.1)		

(注) 1 平成29年5月1日現在の年齢である。
2 ()内は年齢別構成比である。

表 6 大学院の年齢別入学状況

(1) 修士課程

(単位：人、%)

区 分	計	21歳 以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～ 34歳	35歳～ 39歳	40歳～ 44歳	45歳～ 49歳	50歳～ 54歳	55歳～ 59歳	60歳～ 64歳	65歳 以上	計のうち	
																			社会人	留学生
計	73,432 (100.0)	402 (0.5)	37,525 (51.1)	17,900 (24.4)	5,421 (7.4)	2,204 (3.0)	1,422 (1.9)	955 (1.3)	735 (1.0)	586 (0.8)	1,907 (2.6)	1,290 (1.8)	1,030 (1.4)	796 (1.1)	536 (0.7)	378 (0.5)	209 (0.3)	136 (0.2)	7,761 (10.6)	8,659 (11.8)
男	51,615 (100.0)	262 (0.5)	27,895 (54.0)	13,355 (25.9)	3,598 (7.0)	1,306 (2.5)	801 (1.6)	527 (1.0)	383 (0.7)	341 (0.7)	1,120 (2.2)	715 (1.4)	497 (1.0)	285 (0.6)	164 (0.3)	156 (0.3)	121 (0.2)	89 (0.2)	4,024 (7.8)	4,008 (7.8)
女	21,817 (100.0)	140 (0.6)	9,630 (44.1)	4,545 (20.8)	1,823 (8.4)	898 (4.1)	621 (2.8)	428 (2.0)	352 (1.6)	245 (1.1)	787 (3.6)	575 (2.6)	533 (2.4)	511 (2.3)	372 (1.7)	222 (1.0)	88 (0.4)	47 (0.2)	3,737 (17.1)	4,651 (21.3)

(2) 博士課程

区 分	計	21歳 以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～ 34歳	35歳～ 39歳	40歳～ 44歳	45歳～ 49歳	50歳～ 54歳	55歳～ 59歳	60歳～ 64歳	65歳 以上	計のうち	
																			社会人	留学生
計	14,766 (100.0)	— (—)	8 (0.1)	94 (0.6)	2,488 (16.8)	1,875 (12.7)	1,251 (8.5)	1,005 (6.8)	854 (5.8)	864 (5.9)	3,161 (21.4)	1,277 (8.6)	714 (4.8)	483 (3.3)	330 (2.2)	211 (1.4)	87 (0.6)	64 (0.4)	6,098 (41.3)	2,372 (16.1)
男	10,019 (100.0)	— (—)	5 (0.0)	64 (0.6)	1,849 (18.5)	1,311 (13.1)	795 (7.9)	651 (6.5)	592 (5.9)	605 (6.0)	2,246 (22.4)	855 (8.5)	413 (4.1)	256 (2.6)	162 (1.6)	114 (1.1)	58 (0.6)	43 (0.4)	4,096 (40.9)	1,314 (13.1)
女	4,747 (100.0)	— (—)	3 (0.1)	30 (0.6)	639 (13.5)	564 (11.9)	456 (9.6)	354 (7.5)	262 (5.5)	259 (5.5)	915 (19.3)	422 (8.9)	301 (6.3)	227 (4.8)	168 (3.5)	97 (2.0)	29 (0.6)	21 (0.4)	2,002 (42.2)	1,058 (22.3)

(3) 専門職学位課程

区 分	計	21歳 以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～ 34歳	35歳～ 39歳	40歳～ 44歳	45歳～ 49歳	50歳～ 54歳	55歳～ 59歳	60歳～ 64歳	65歳 以上	計のうち	
																			社会人	留学生
計	6,873 (100.0)	105 (1.5)	1,633 (23.8)	863 (12.6)	366 (5.3)	205 (3.0)	146 (2.1)	146 (2.1)	140 (2.0)	141 (2.1)	866 (12.6)	874 (12.7)	683 (9.9)	403 (5.9)	166 (2.4)	84 (1.2)	30 (0.4)	22 (0.3)	3,572 (52.0)	638 (9.3)
男	4,663 (100.0)	67 (1.4)	1,031 (22.1)	591 (12.7)	232 (5.0)	121 (2.6)	84 (1.8)	91 (2.0)	102 (2.2)	93 (2.0)	633 (13.6)	662 (14.2)	483 (10.4)	251 (5.4)	110 (2.4)	70 (1.5)	24 (0.5)	18 (0.4)	2,534 (54.3)	285 (6.1)
女	2,210 (100.0)	38 (1.7)	602 (27.2)	272 (12.3)	134 (6.1)	84 (3.8)	62 (2.8)	55 (2.5)	38 (1.7)	48 (2.2)	233 (10.5)	212 (9.6)	200 (9.0)	152 (6.9)	56 (2.5)	14 (0.6)	6 (0.3)	4 (0.2)	1,038 (47.0)	353 (16.0)

(再掲) 法科大学院																				
計	1,702 (100.0)	45 (2.6)	746 (43.8)	368 (21.6)	135 (7.9)	51 (3.0)	31 (1.8)	19 (1.1)	21 (1.2)	17 (1.0)	83 (4.9)	63 (3.7)	56 (3.3)	29 (1.7)	19 (1.1)	9 (0.5)	8 (0.5)	2 (0.1)	309 (18.2)	6 (0.4)
男	1,194 (100.0)	23 (1.9)	487 (40.8)	275 (23.0)	102 (8.5)	38 (3.2)	19 (1.6)	12 (1.0)	16 (1.3)	14 (1.2)	57 (4.8)	48 (4.0)	48 (4.0)	20 (1.7)	17 (1.4)	9 (0.8)	7 (0.6)	2 (0.2)	235 (19.7)	3 (0.3)
女	508 (100.0)	22 (4.3)	259 (51.0)	93 (18.3)	33 (6.5)	13 (2.6)	12 (2.4)	7 (1.4)	5 (1.0)	3 (0.6)	26 (5.1)	15 (3.0)	8 (1.6)	9 (1.8)	2 (0.4)	— (—)	1 (0.2)	— (—)	74 (14.6)	3 (0.6)

(再掲) 教職大学院																				
計	1,352 (100.0)	— (—)	477 (35.3)	152 (11.2)	28 (2.1)	11 (0.8)	8 (0.6)	3 (0.2)	9 (0.7)	8 (0.6)	88 (6.5)	188 (13.9)	195 (14.4)	130 (9.6)	41 (3.0)	9 (0.7)	4 (0.3)	1 (0.1)	689 (51.0)	— (—)
男	842 (100.0)	— (—)	299 (35.5)	102 (12.1)	19 (2.3)	8 (1.0)	6 (0.7)	2 (0.2)	7 (0.8)	5 (0.6)	57 (6.8)	123 (14.6)	114 (13.5)	74 (8.8)	21 (2.5)	3 (0.4)	2 (0.2)	— (—)	418 (49.6)	— (—)
女	510 (100.0)	— (—)	178 (34.9)	50 (9.8)	9 (1.8)	3 (0.6)	2 (0.4)	1 (0.2)	2 (0.4)	3 (0.6)	31 (6.1)	65 (12.7)	81 (15.9)	56 (11.0)	20 (3.9)	6 (1.2)	2 (0.4)	1 (0.2)	271 (53.1)	— (—)

(注)1 平成29年5月1日現在の年齢である。

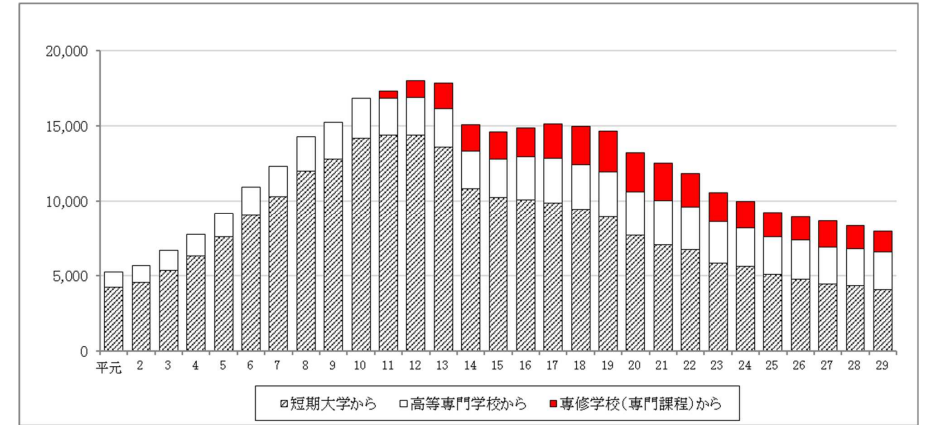
2 (3)専門職学位課程の入学者数には法科大学院の履修コースへの入学者を含む。

3 ()内は年齢別構成比である。

(6) 大学への編入学者数 (図2)

大学(学部)への編入学者数は、短期大学からの編入学者が4,092人(男子1,321人、女子2,771人)、高等専門学校からは2,475人(男子2,127人、女子348人)、専修学校(専門課程)からは1,410人(男子725人、女子685人)で前年度より357人減少している。

図2 大学(学部)への編入学者



(7) 教 員 数 (表7)

教員数は、本務者が185,348人(国立64,479人、公立13,439人、私立107,430人)で前年度より1,100人増加している。兼務者は197,123人(国立39,269人、公立14,681人、私立143,173人)で、前年度より647人増加している。また、女性教員の占める割合は24.2%となっており、前年度より0.5ポイント上昇している。

表7 本 務 教 員 数 (大学)

区 分	計	性別		(単位：人、%)			
		男	女	国立	公立	私立	女性教員の割合
平成19年度	167,636	137,113	30,523	60,991	11,786	94,859	18.2
24	177,570	139,850	37,720	62,825	12,876	101,869	21.2
25	178,669	139,639	39,030	63,218	12,871	102,580	21.8
26	180,879	140,135	40,744	64,252	13,013	103,614	22.5
27	182,723	140,290	42,433	64,684	13,126	104,913	23.2
28	184,248	140,525	43,723	64,771	13,294	106,183	23.7
29	185,348	140,410	44,938	64,479	13,439	107,430	24.2

2 短期大学

(1) 学 校 数 (表8)

学校数は、337校(公立17校、私立320校。通信教育のみを行う学校(私立2校)を除く。)で、前年度より4校減少している。

表 8 短期大学の設置者別学校数

(単位：校，％)					
区 分	計	国立	公立	私立	私立の割合
平成19年度	434	2	34	398	91.7
24	372	—	22	350	94.1
25	359	—	19	340	94.7
26	352	—	18	334	94.9
27	346	—	18	328	94.8
28	341	—	17	324	95.0
29	337	—	17	320	95.0

(2) 学 生 数 (表9)

学生数は、123,950 人（男子 14,051 人，女子 109,899 人）で、前年度より 4,510 人減少している。

また、学生数のうち本科学生は 119,729 人，専攻科・別科等の学生は 4,221 人である。

- ① 学生数を設置者別にみると、公立 6,670 人（学生数の 5.4％），私立 117,280 人（同 94.6％）となっている。
- ② 学生数のうち女子学生の占める比率は 88.7％となっている。

表 9 学 生 数 （短期大学）

(単位：人，％)							
区 分	計	女子の占める割合			国 立	公 立	私 立
		うち本科	うち女子				
平成19年度	186,667	179,958	164,910	88.3	184	10,815	175,668
24	141,970	137,282	125,469	88.4	—	7,917	134,053
25	138,260	133,714	122,176	88.4	—	7,649	130,611
26	136,534	131,341	120,722	88.4	—	7,388	129,146
27	132,681	127,836	117,461	88.5	—	6,956	125,725
28	128,460	124,374	113,975	88.7	—	6,750	121,710
29	123,950	119,729	109,899	88.7		6,670	117,280

(3) 関係学科別学生の構成 (表10)

本科学生の関係学科別構成比をみると、「教育」が 37.4％で最も高く、次いで「家政」（18.4％），「人文」（9.8％）等の順である。さらに、その年次推移をみると、「教養」の比率は年々上昇してきているが、「工業」，「家政」の比率は年々低下してきている。

表 10 関係学科別学生数の比率の推移（短期大学本科）

(単位：％)												
区 分	関 係 学 科 別 学 生 の 構 成 比											
	計	人文	社会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	芸術	その他	
平成19年度	100.0	12.6	11.9	1.3	3.9	0.7	7.5	21.1	30.4	4.4	6.2	
24	100.0	10.1	10.0	1.5	2.7	1.0	9.5	18.9	35.6	3.6	7.0	
25	100.0	9.2	9.8	1.9	2.7	1.0	9.7	18.9	36.2	3.5	7.1	
26	100.0	9.3	9.1	1.9	2.6	1.0	9.7	18.6	37.4	3.3	7.0	
27	100.0	9.3	8.7	2.0	2.6	1.0	9.8	18.5	37.8	3.4	7.0	
28	100.0	9.4	8.9	2.1	2.5	0.9	9.7	18.5	37.6	3.4	7.0	
29	100.0	9.8	9.0	2.0	2.4	0.7	9.4	18.4	37.4	3.6	7.3	

(4) 入 学 状 況 (表11, 表12)

短期大学本科への入学者数は 56,432 人（公立 3,091 人，私立 53,341 人）で、前年度より 1,793 人減少している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した短期大学の所在地県」との関係を見ると、本科の入学者のうち、「自県（出身高校と同一県）内の短期大学へ入学した者の比率」は 68.1％で、前年度より 0.3 ポイントの上昇している。
- ② これを男女別にみると、男子は 57.2％（前年度より 0.1 ポイント低下），女子は 69.4％（前年度より 0.3 ポイント上昇）である。
- ③ これを年齢別にみると、「18 歳」が 48,425 人（85.8％）で最も高く、次いで「19 歳」 4,993 人（8.8％），「20 歳」733 人（1.3％）の順となっている。また、入学者のうち「留学生」は 838 人（1.5％）である。

表 11 入 学 状 況（短期大学本科）

(単位：人，％)							
区 分	入 学 者 数				自 県 内 入 学 率		
	計	国 立	公 立	私 立	計	男	女
平成19年度	84,596	—	4,724	79,872	63.3	54.5	64.4
24	64,063	—	3,425	60,638	66.6	58.9	67.6
25	64,653	—	3,431	61,222	67.8	59.7	68.8
26	61,699	—	3,222	58,477	67.7	59.9	68.7
27	60,998	—	3,098	57,900	67.8	57.4	69.1
28	58,225	—	3,110	55,115	67.8	57.3	69.1
29	56,432	—	3,091	53,341	68.1	57.2	69.4

表 12 短期大学の年齢別入学者数

(単位：人，％)														
短期大学（本科）														
区 分	計	17歳以下	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳
計	56,432 (100.0)	1 (0.0)	48,425 (85.8)	4,993 (8.8)	733 (1.3)	372 (0.7)	312 (0.6)	256 (0.5)	174 (0.3)	150 (0.3)	105 (0.2)	86 (0.2)	76 (0.1)	45 (0.1)
男	6,041 (100.0)	1 (0.0)	4,271 (70.7)	722 (12.0)	256 (4.2)	151 (2.5)	132 (2.2)	104 (1.7)	71 (1.2)	71 (1.2)	43 (0.7)	36 (0.6)	31 (0.5)	15 (0.2)
女	50,391 (100.0)	— (—)	44,154 (87.6)	4,271 (8.5)	477 (0.9)	221 (0.4)	180 (0.4)	152 (0.3)	103 (0.2)	79 (0.2)	62 (0.1)	50 (0.1)	45 (0.1)	30 (0.1)

つづき

区 分	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～59歳	60歳～64歳	65歳以上	計のうち			
									外国の 学校卒	専修学校 高等課程	その他 (高卒認定等)	留学生
計	204 (0.4)	146 (0.3)	100 (0.2)	81 (0.1)	72 (0.1)	45 (0.1)	29 (0.1)	27 (0.0)	895 (1.6)	98 (0.2)	254 (0.5)	838 (1.5)
男	57 (0.9)	20 (0.3)	9 (0.1)	13 (0.2)	11 (0.2)	12 (0.2)	8 (0.1)	7 (0.1)	459 (7.6)	55 (0.9)	54 (0.9)	437 (7.2)
女	147 (0.3)	126 (0.3)	91 (0.2)	68 (0.1)	61 (0.1)	33 (0.1)	21 (0.0)	20 (0.0)	436 (0.9)	43 (0.1)	200 (0.4)	401 (0.8)

(注) 1 平成29年5月1日現在の年齢である。

2 ()内は年齢別構成比である。

(5) 教 員 数 (表13)

教員数は、本務者が 7,924 人（公立 478 人，私立 7,446 人）で、前年度より 216 人減少している。兼務者は 17,796 人（公立 891 人，私立 16,905 人）で、前年度より 362 人減少している。また、女性教員の占める割合は 52.1％となっており、前年度より 0.1 ポイント低下している。

表 1 3 本 務 教 員 数 (短期大学)

(単位：人，%)

区 分	計			国立	公立	私立	女性教員 の割合
		男	女				
平成19年度	11,022	5,682	5,340	—	941	10,081	48.4
24	8,916	4,420	4,496	—	581	8,335	50.4
25	8,631	4,201	4,430	—	544	8,087	51.3
26	8,438	4,079	4,359	—	517	7,921	51.7
27	8,266	3,956	4,310	—	494	7,772	52.1
28	8,140	3,893	4,247	—	485	7,655	52.2
29	7,924	3,793	4,131	—	478	7,446	52.1

3 高等専門学校 (表 1 4)

(1) 学 校 数

学校数は、57 校 (国立 51 校、公立 3 校、私立 3 校) で前年度と同数である。

(2) 学 生 数

学生数は、57,601 人 (国立 51,632 人、公立 3,742 人、私立 2,227 人) で前年度より 57 人減少している。

このうち女子学生 (10,675 人) の占める比率は 18.5% で前年度より 0.5 ポイント上昇している。

(3) 入 学 者 数

入学者数は、10,621 人 (男子 8,427 人、女子 2,194 人) で前年度より 327 人減少している。

(4) 教 員 数

教員数は、本務者が 4,278 人 (男性 3,823 人、女性 455 人) で、前年度より 6 人減少している。

また、兼務者は 1,985 人 (男性 1,590 人、女性 395 人) である。

表 1 4 学校数、学生数等の推移 (高等専門学校)

(単位：校、人)

区 分	学 校 数				学 生 数				入 学 者 数					教員数 (本務者)	
	計	国立	公立	私立	計	うち女子	国 立	公 立	私 立	計	うち女子	国 立	公 立		私 立
平成19年度	64	55	6	3	59,386	9,370	52,833	4,349	2,204	11,112	1,764	10,142	567	403	4,453
24	57	51	3	3	58,765	9,515	52,814	3,956	1,995	10,994	1,914	9,785	717	492	4,337
25	57	51	3	3	58,226	9,681	52,290	3,881	2,055	10,856	1,955	9,685	715	456	4,336
26	57	51	3	3	57,677	9,772	51,725	3,834	2,118	10,969	1,996	9,780	734	455	4,344
27	57	51	3	3	57,611	10,059	51,615	3,778	2,218	10,910	2,054	9,716	719	475	4,354
28	57	51	3	3	57,658	10,402	51,623	3,740	2,295	10,948	2,175	9,738	732	478	4,284
29	57	51	3	3	57,601	10,675	51,632	3,742	2,227	10,621	2,194	9,671	712	238	4,278

(注) 「学生数」には、本科の学生のほか科目等履修生・聴講生・研究生を含む。

4 大学・大学院・短期大学の通信教育 (表 1 5)

(1) 学 校 数

通信による教育を実施している学校は大学 43 校、大学院 27 校、短期大学 11 校で前年度より 1 校減少している。うち大学と大学院の両方で通信教育を行う学校は 18 校で、前年度と同数である。

(2) 学 生 数

学生数は大学 208,324 人 (男子 93,139 人、女子 115,185 人)、大学院 8,569 人 (男子 4,887 人、女子 3,682 人)、短期大学 22,506 人 (男子 4,880 人、女子 17,626 人) で、前年度より大学は 2,851 人、短期大学は 514 人減少し、大学院は 103 人増加している。

① 正規の課程の学生数は大学 161,851 人 (男子 73,859 人、女子 87,992 人)、大学院 3,958 人 (男子 2,355 人、女子 1,603 人)、短期大学 20,470 人 (男子 4,696 人、女子 15,774 人) で、前年度より大学は 1,503 人、短期大学は 384 人減少し、大学院は 51 人増加している。

② 正規の課程の学生の関係学科構成比をみると、大学では「社会科学」が 22.8% で最も高く、次いで「教育」12.4% 等の順である。また、大学院修士課程では「人文科学」が 18.1% で最も高く、次いで「社会科学」17.6% の順、大学院博士課程では「人文科学」が 21.2% で最も高く、次いで「教育」が 9.9% の順である。短期大学では「教育」が 71.5% で最も高く、次いで「社会」が 22.7% の順である。

(3) 入 学 者 数 (正規の課程)

正規の課程の入学者数は大学 13,511 人 (男子 6,495 人、女子 7,016 人)、大学院 1,304 人 (男子 739 人、女子 565 人)、短期大学 6,003 人 (男子 1,115 人、女子 4,888 人) で、前年度より大学は 261 人減少し、大学院は 27 人、短期大学は 38 人増加している。

表 1 5 学校数、学生数、入学者数及び教員数 (本務者) の推移

(大学・大学院・短期大学 [通信教育])

(単位：校、人)

区 分	大 学					大 学 院					短 期 大 学				
	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)
平成19年度	40	240,076	193,573	12,978	458	23	8,820	3,628	1,288	72	9	25,227	23,796	4,375	34
24	46	215,595	171,048	14,478	690	26	8,505	3,782	1,275	89	11	20,354	18,734	3,783	25
25	46	214,304	169,643	14,068	678	27	8,715	3,913	1,312	104	11	23,504	21,871	5,833	23
26	45	212,474	166,778	12,310	541	27	8,523	3,907	1,194	106	12	22,937	21,653	5,268	39
27	46	213,331	165,386	13,872	553	27	8,627	3,858	1,223	113	12	24,111	21,443	5,771	111
28	45	211,175	163,354	13,772	520	27	8,466	3,907	1,277	123	11	23,020	20,854	5,965	175
29	43	208,324	161,851	13,511	515	27	8,569	3,958	1,304	124	11	22,506	20,470	6,003	179

(注) 大学及び大学院の「学校数」には、大学と大学院を併置する学校(18校)がそれぞれ含まれている。

【卒業後の状況調査】

1 大学（学部）卒業生（表 1 6、表 1 7、図 3～7）

（1）卒業生数

平成 29 年 3 月に大学（学部）を卒業した者（年度途中の卒業生を含む。以下同じ。）は、567,459 人（男子 306,474 人、女子 260,985 人）で前年度より 7,781 人増加している。

これを設置者別にみると、国立 100,095 人（前年より 110 人増加）、公立 29,204 人（同 279 人増加）、私立 438,160 人（同 7,392 人増加）である。

（2）卒業生の状況

卒業生を状況別にみると、「大学院等への進学者」（就職し、かつ進学した者を含む。）62,331 人（全卒業生数の 11.0%）、「就職者」（就職し、かつ進学した者を除く。以下同じ。）432,016 人（同 76.1%）、「臨床研修医」（予定者を含む。以下同じ。）9,317 人（同 1.6%）、「専修学校・外国の学校等入学者」5,398 人（同 1.0%）、「一時的な仕事に就いた者」9,176 人（同 1.6%）、「左記以外の者」44,152 人（同 7.8%）、「不詳・死亡の者」5,089 人（同 0.9%）である。

ア．進学状況（表 1 6、図 3、図 4）

① 大学院等への進学者数は 62,331 人（男子 46,489 人、女子 15,822 人）で、前年より 790 人増加している。

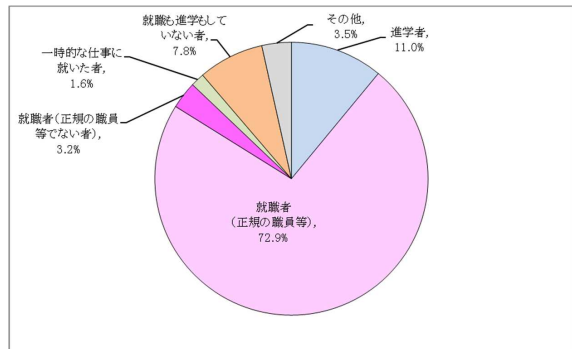
② 進学率（卒業生のうち大学院等への進学者及び進学し、かつ就職した者の占める割合。以下同じ。）は 11.0%（男子 15.2%、女子 6.1%）で、前年と同率である。

表 1 6 状況別卒業生の推移（大学[学部]）

(単位：人、%)															
区 分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨床 研修医 (予定者 を含む)	専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲) 左記「進学者」 のうち就職している者 (d)		進学率 b/a ×100	卒業生に占める 就職者の割合 (c+d)/a×100		
			正規の 職員等	正規の職員等 でない者						正規の 職員等	正規の職員等 でない者		計	男	女
平成19年3月	559,090	67,175	377,734	9,105	9,990	13,287	69,296	12,503	42	12.0	67.6	64.0	72.3		
24	558,692	65,683	335,048	21,963	8,893	11,173	19,569	86,566	9,797	47	30	11.8	63.9	58.9	70.2
25	558,853	63,334	353,125	22,734	8,984	9,488	16,736	75,929	8,523	50	48	11.3	67.3	62.3	73.4
26	565,573	63,027	372,509	22,259	8,899	8,360	14,519	68,484	7,516	60	17	11.1	69.8	64.9	75.8
27	564,035	62,238	388,578	21,132	9,056	6,720	11,730	58,102	6,479	33	16	11.0	72.6	67.8	78.5
28	559,678	61,521	398,979	19,116	9,418	6,042	10,184	48,866	5,552	46	22	11.0	74.7	69.7	80.7
29	567,459	62,311	413,688	18,328	9,317	5,398	9,176	44,152	5,089	58	14	11.0	76.1	71.1	82.1
(注)	1 「進学者」とは、大学院研究科、大学部、短期大学部科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。 2 就職者のうち「正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上の期間のある者である。かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。 3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかなる者である (期間不定働きの者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。														

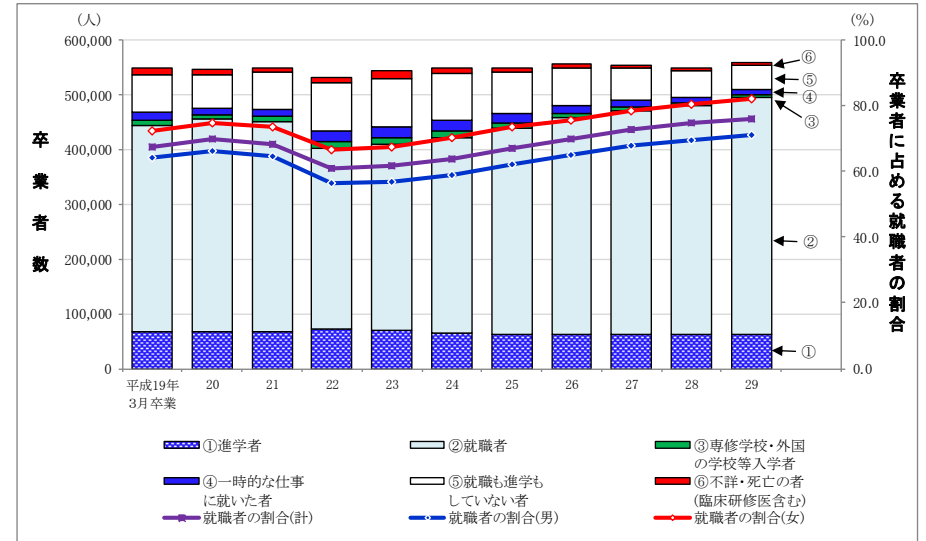
（注）1 「進学者」とは、大学院研究科、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科、別科へ入学した者である。
2 就職者のうち「正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上の期間の定めがある者で、かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかでない者（進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど）。

図 3 状況別卒業生数の比率（大学 [学部]）



（注）端数を四捨五入しているため、各項目の計が 100 にならない場合がある。また、就職者には、進学しかつ就職した者を含むため、各項目の合計が 100 を超える場合がある。

図 4 大学（学部）卒業生の状況



イ．就職状況（表 1 7、図 5～7）

① 就職者総数（「大学院等進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。）は、432,088 人（男子 217,750 人、女子 214,338 人）で、前年より 13,925 人増加している。

② 卒業生に占める就職者の割合（卒業生数のうち就職者総数の占める割合。以下同じ。）は、76.1%（男子 71.1%、女子 82.1）で、前年より 1.4 ポイント上昇している。
また卒業生に占める就職者の割合 76.1%のうち、正規の職員等である者は 72.9%、正規の職員等でない者は 3.2%となっている。

③ 卒業生に占める就職者の割合を関係学科別にみると、「家政」が 90.0%で最も高く、次いで「社会科学」85.3%、「教育」82.6%等の順である。

④ 就職者総数を産業別にみると、「卸売業、小売業」が 16.0%で最も高く、次いで「医療、福祉」12.6%、「製造業」11.6%、「情報通信業」9.0%等の順である。
また、男女別にみると、男子は「卸売業、小売業」16.9%、「製造業」14.4%、「情報通信業」10.6%等の順であり、女子は「医療、福祉」18.9%、「卸売業、小売業」15.0%、「金融業、保険業」10.4%等の順である。

⑤ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が 36.3%（うち技術者 14.5%、保健医療従事者 10.0%、教員 6.0%等）で最も高く、次いで「事務従事者」28.1%、「販売従事者」24.6%等の順である。

また、男女別にみると、男子は「専門的・技術的職業従事者」35.1%（うち技術者 21.9%、保健医療従事者 4.9%等）、「販売従事者」28.2%、「事務従事者」24.7%等の順であり、女子は「専門的・技術的職業従事者」37.6%（うち保健医療従事者 15.2%、教員 7.5%等）、「事務従事者」31.6%、「販売従事者」21.0%等の順である。

表 1 7 関係学科別卒業者に占める就職者の割合の推移（大学〔学部〕）

	計	人文 科学	社会 科学	理学	工学	農学	保健					商船	家政	教育	芸術	その他
							計	医学	歯学	薬学	その他					
平成19年3月	67.6	69.5	74.8	46.2	60.0	61.0	55.2	0.0	0.0	57.8	86.1	39.2	81.6	68.5	47.8	72.3
20	69.9	72.9	77.7	47.3	60.7	62.7	58.1	0.0	0.0	60.5	85.9	57.7	82.7	71.7	48.9	75.5
21	68.4	70.7	76.2	46.1	58.3	62.3	59.3	0.1	0.4	62.6	85.1	100.0	80.6	72.3	45.5	72.4
22	60.8	61.1	68.5	39.1	47.2	57.6	58.8	0.1	0.0	37.5	85.9	—	73.1	70.1	38.0	63.9
23	61.6	62.0	68.5	39.4	48.1	56.9	61.0	0.1	0.0	9.9	86.4	25.0	74.8	72.7	40.0	63.2
24	63.9	64.3	70.1	40.3	50.2	58.7	68.1	0.1	0.0	82.2	87.1	—	77.8	72.9	44.0	65.1
25	67.3	68.4	74.4	43.2	53.0	60.7	68.1	0.4	0.2	78.8	87.2	—	80.7	74.9	48.2	68.8
26	69.8	71.7	77.4	44.9	54.6	63.5	68.4	0.1	0.0	71.3	88.6	—	83.2	76.7	50.6	72.8
27	72.6	75.8	80.7	47.2	57.0	66.0	68.3	0.3	0.0	68.6	88.7	—	85.8	79.6	55.1	76.2
28	74.7	78.6	83.6	49.2	57.6	67.6	69.2	0.2	0.0	73.6	88.4	—	88.6	80.9	58.8	78.6
29	76.1	80.5	85.3	49.6	58.4	68.4	70.5	0.2	0.0	73.9	89.8	—	90.0	82.6	60.8	80.0

図 5 産業別就職者数の比率（学部）

（平成 29 年 3 月）

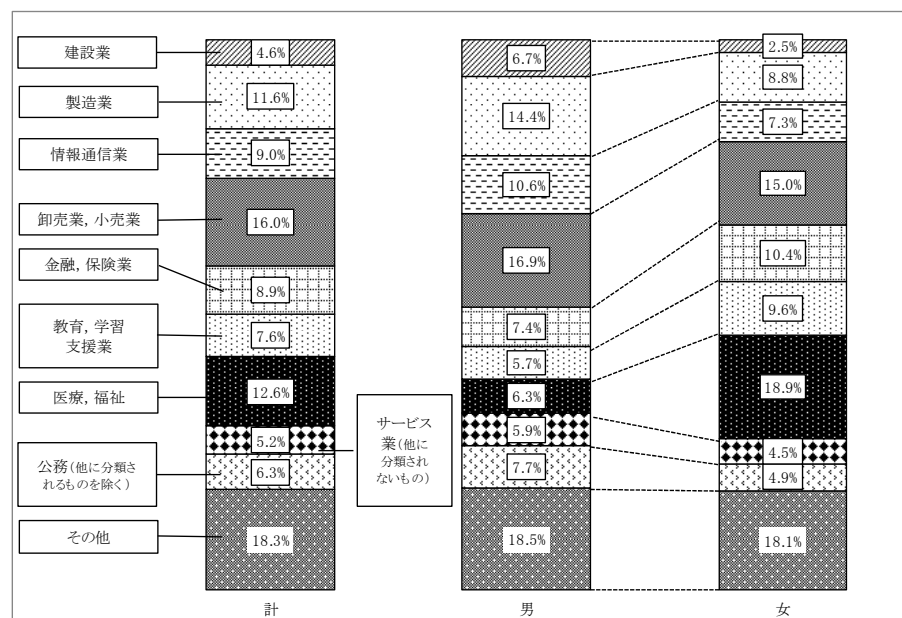
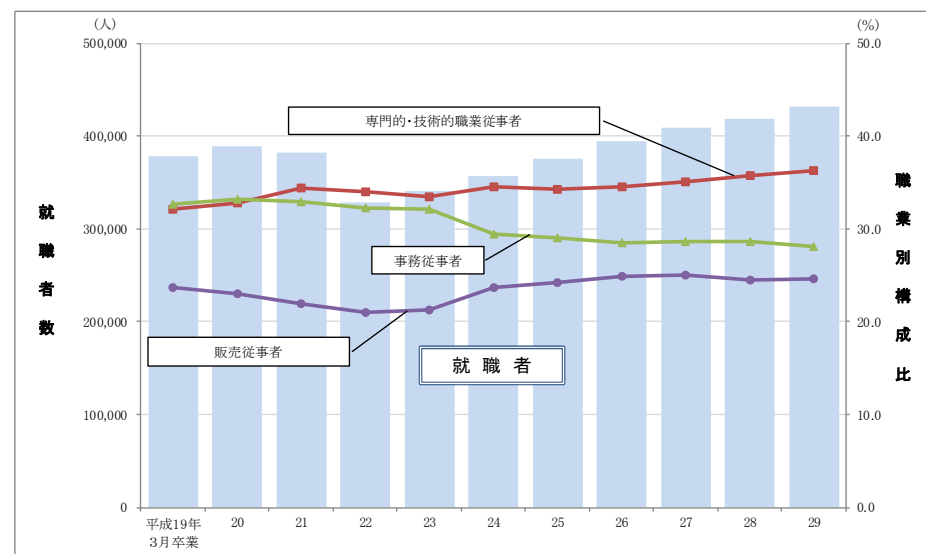
図 6 大学(学部)卒業者の就職先
職業別(主な 3 職種)構成の状況

図 7 職業別就職者数の比率（学部）

（平成 29 年 3 月）

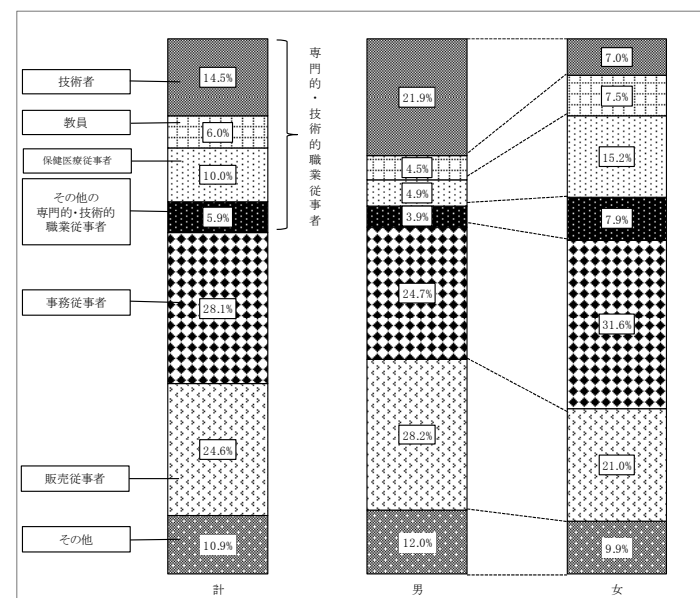


表 1 8 入学年度別卒業者の比率の状況（修業年限 4 年）（大学（学部））

（単位：％）

（3）学部卒業者の修業年数別の卒業状況（表 1 8）

ア．修業年限 4 年の学部卒業者について、修業年限別の卒業状況は次のとおりとなっている。

- ① 所定の修業年数 4 年で卒業した者（平成 25 年 4 月に入学し、平成 29 年 3 月に卒業した者）は、478,522 人となっており、平成 25 年 4 月の入学者数 589,749 人の 81.1％（前年 80.7％）にあたる。
- ② 修業年数 5 年で卒業した者（修業年限を 1 年超過－平成 24 年度入学－）は、42,134 人で、平成 24 年 4 月の入学者数の 7.2％（前年 7.3％）にあたる。
- ③ 修業年数 6 年で卒業した者（修業年限を 2 年超過－平成 23 年度入学－）は、8,830 人で、平成 23 年 4 月入学者数の 1.5％（前年 1.6％）にあたる。
- ④ 修業年数 7 年及び 8 年以上で卒業した者については、それぞれ 0.4％、0.3％となっている。

イ．平成 21 年 4 月入学者について、平成 29 年 3 月までの卒業生（所定修業年数卒業生＋1 年超過卒業生＋2 年超過卒業生＋3 年超過卒業生＋4 年以上超過卒業生）の占める比率は 89.2％となっており、平成 20 年 4 月の入学者が平成 28 年までに卒業した比率 89.0％より 0.2 ポイント上昇している。

ウ．最短の修業年限で卒業した者の比率（a）の推移をみると、平成 25 年 4 月入学者の（a）は 81.1％で、前年より 0.4 ポイント上昇している。

区 分		入 学 年 度																			
		平成 25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
卒 業 年 （ 各 年 3 月 ）	平成 10																				(a) 81.9
	11																			(a) 80.9	(b) 7.6
	12																		(a) 80.1	(b) 7.9	(c) 1.6
	13																	(a) 79.0	(b) 8.5	(c) 1.8	(d) 0.5
	14																(a) 79.0	(b) 8.1	(c) 1.7	(d) 0.4	(e) 0.2
	15															(a) 78.7	(b) 8.0	(c) 1.8	(d) 0.5	(e) 0.3	
	16														(a) 78.2	(b) 8.0	(c) 1.8	(d) 0.6	(e) 0.3		
	17													(a) 78.0	(b) 7.9	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3			
	18												(a) 78.7	(b) 7.7	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3				
	19											(a) 79.7	(b) 7.3	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3					
	20									(a) 80.3	(b) 7.1	(c) 1.5	(d) 0.5	(e) 0.3							
	21								(a) 80.5	(b) 7.0	(c) 1.5	(d) 0.4	(e) 0.3								
	22							(a) 76.7	(b) 7.5	(c) 2.0	(d) 0.5	(e) 0.3									
	23						(a) 77.5	(b) 7.6	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3										
	24					(a) 78.8	(b) 7.8	(c) 1.9	(d) 0.5	(e) 0.3											
	25				(a) 79.1	(b) 7.7	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3												
	26			(a) 79.2	(b) 7.6	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3													
	27		(a) 79.9	(b) 7.5	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3														
	28	(a) 80.7	(b) 7.3	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3															
	29	(a) 81.1	(b) 7.2	(c) 1.5	(d) 0.4	(e) 0.3															
	計		81.1	87.9	88.7	88.6	89.2	89.0	87.8	87.0	90.4	90.1	89.1	88.1	88.5	89.1	89.6	89.7	91.1	91.5	91.8

（注）（a）：各年度の入学者のうち最低修業年限の 4 年で卒業した者の比率
（b）： " 5 年（1 年超過） "
（c）： " 6 年（2 年超過） "
（d）： " 7 年（3 年超過） "
（e）： " 8 年以上（4 年以上超過） "

2 大学院修了者

(1) 修了者数

平成 29 年 3 月に大学院の修士課程を修了した者は、71,170 人（男子 49,737 人、女子 21,433 人）で前年より、154 人増加している。これを設置者別にみると、国立 42,405 人（修了者の 59.6%）、公立 4,498 人（同 6.3%）、私立 24,267 人（同 34.1%）となっている。

平成 29 年 3 月に大学院の博士課程を修了した者（所定の単位を修得し、学位を取得せずに満期退学した者を含む。以下同じ。）は 15,652 人（男子 10,881 人、女子 4,771 人）で前年より 121 人減少している。これを設置者別にみると、国立 10,969 人（修了者の 70.1%）、公立 959 人（同 6.1%）、私立 3,724 人（同 23.8%）となっている。

平成 29 年 3 月に大学院の専門職学位課程を修了した者は、6,756 人（男子 4,710 人、女子 2,046 人）で、前年より 79 人増加している。これを設置者別にみると、国立 2,491 人（修了者の 36.9%）、公立 289 人（同 4.3%）私立 3,976 人（同 58.9%）となっている。

(2) 修了者の状況

ア. 修士課程（図 8、図 9）

修了者の状況別内訳は、「大学院等への進学者」6,573 人（修了者の 9.2%）、「就職者」（就職し、かつ進学した者を除く。以下同じ。）55,419 人（同 77.9%）、「左記以外の者」6,790 人（同 9.5%）、「不詳・死亡の者」1,113 人（同 1.6%）等となっている。

- ① 進学率は 9.2%（男子 9.1%、女子 9.5%）で、前年度より 0.2 ポイント低下している。
- ② 修了者に占める就職者の割合は 78.2%（男子 82.4%、女子 68.5%）で、前年より 0.7 ポイント上昇しており、正規の職員等である者は 75.1%、正規の職員等でない者は 3.1%となっている。
- ③ 就職者総数を産業別にみると、「製造業」が 43.0%と最も高く、次いで「情報通信業」11.4%、「教育、学習支援業」8.0%、「学術研究、専門・技術サービス業」7.2%等の順となっている。
- ④ 職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が 79.3%（うち技術者 59.1%、教員 6.2%等）で最も高く、次いで「事務従事者」10.3%、「販売従事者」3.5%等の順となっている。

イ. 博士課程（図 10、図 11）

修了者の状況別内訳は、「就職者」10,541 人（修了者の 67.3%）、「左記以外の者」2,935 人（同 18.8%）、「一時的な仕事に就いた者」932 人（同 6.0%）等である。

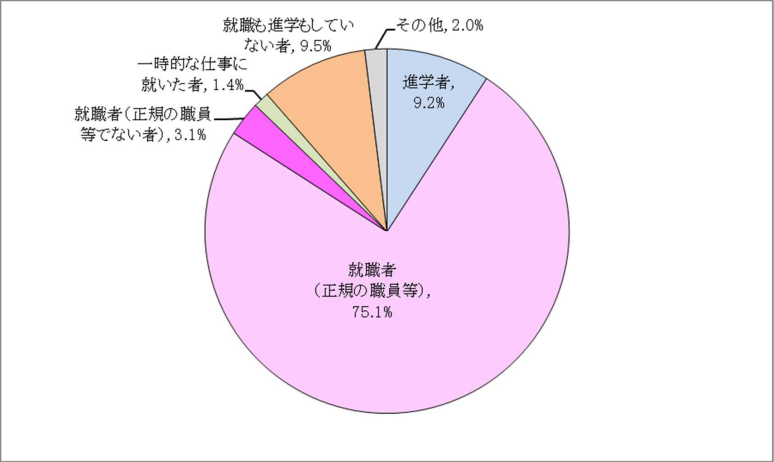
- ① 修了者に占める就職者の割合は 67.7%（男子 71.6%、女子 58.8%）で、前年より 0.3 ポイント上昇しており、正規の職員等である者は 53.3%、正規の職員等でない者は 14.4%となっている。
- ② 就職者総数を産業別にみると、「教育、学習支援業」が 31.9%で最も高く、次いで「医療、福祉」27.9%、「製造業」14.7%等の順である。
- ③ 職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が 92.5%（うち、教員 24.3%、保健医療従事者 27.8%、研究者 23.5%等）を占めている。
- ④ 「ポストドクター」等（博士の学位を取得した者又は所定の単位を修得の上博士課程を退学した者（いわゆる「満期退学者」）のうち、任期付きで採用されている者）の数は 1,454 人で、修了者に占める専攻分野別の人数の割合は「工学」が 24.0%（349 人）で最も高くなっている。

ウ. 専門職学位課程（図 12）

修了者の状況別内訳は、「就職者」4,026 人（修了者の 59.6%）、「左記以外の者」2,388 人（同 35.3%）、「不詳・死亡の者」122 人（同 1.8%）等である。

- ① 修了者に占める就職者の割合は 60.0%（男子 61.2%、女子 57.2%）で、前年より 5.1 ポイント上昇している。
- ② 就職者総数を産業別にみると、「教育、学習支援業」が 22.5%と最も高く、次いで「製造業」16.7%、「学術研究、専門・技術サービス業」10.6%、「情報通信業」10.2%等の順である。
- ③ 職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」40.0%（うち教員 20.1%、技術者 9.9%等）が最も高く、次いで「事務従事者」が 29.9%等の順である。

図 8 状況別卒業者の比率（大学院〔修士課程〕）



(注) 端数を四捨五入しているため、各項目の計が 100 にならない場合がある。また、就職者には、進学しかつ就職した者を含むため、各項目の合計が 100 を超える場合がある。

図 9 大学院（修士課程）修了者の状況

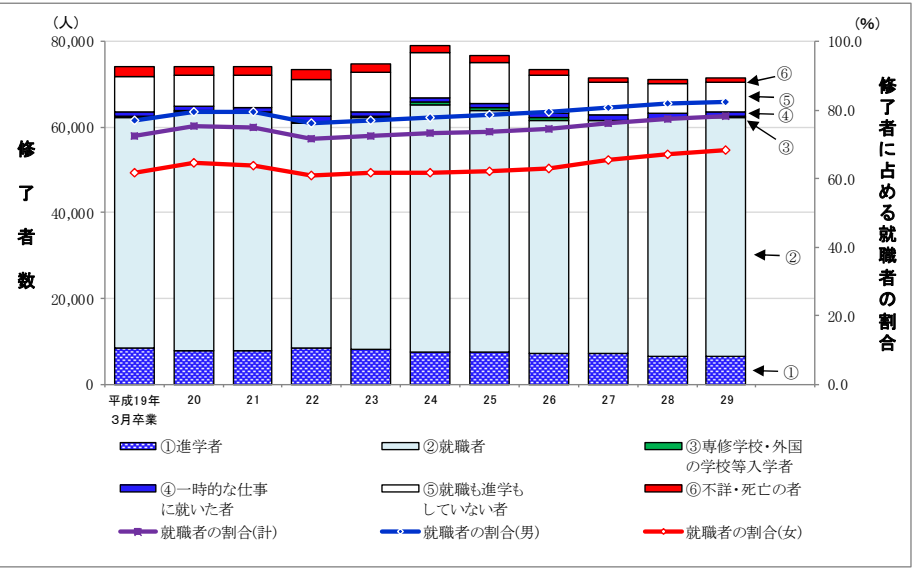
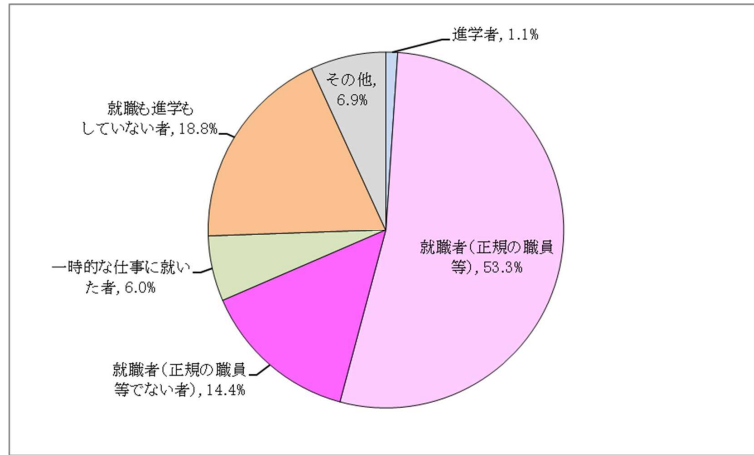


図 1 0 状況別卒業生の比率（大学院〔博士課程〕）



(注) 端数を四捨五入しているため、各項目の計が 100 にならない場合がある。また、就職者には、進学しかつ就職した者を含むため、各項目の合計が 100 を超える場合がある。

図 1 1 大学院（博士課程）修了者の状況

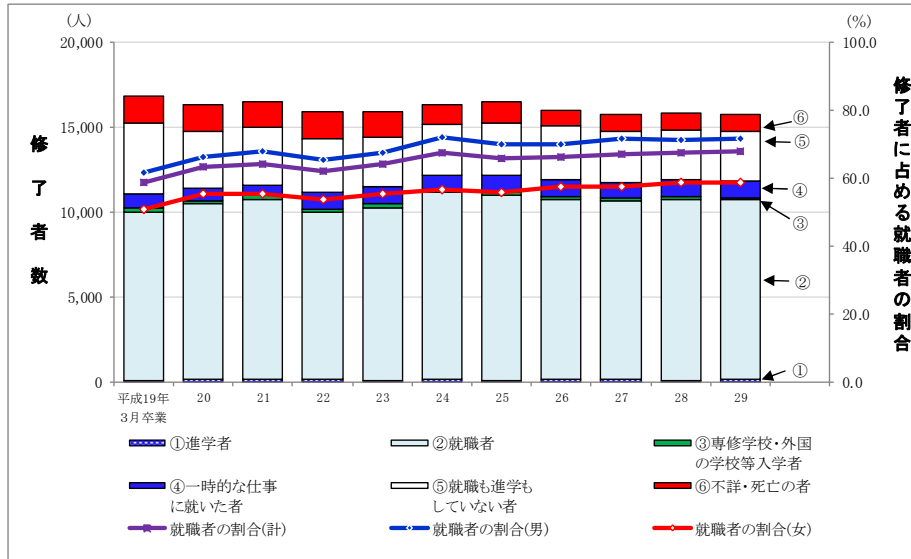
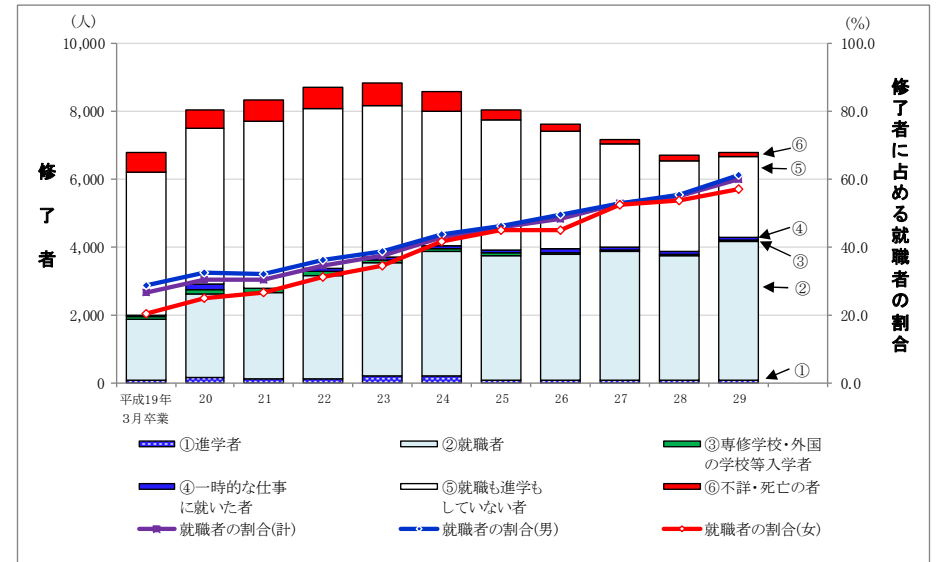


図 1 2 大学院（専門職学位課程）修了者の状況



3 短期大学卒業生

(1) 卒業生数

平成 29 年 3 月に短期大学（本科）を卒業した者は 56,722 人（男子 5,747 人，女子 50,975 人）で，前年より 386 人減少している。

これを設置者別にみると，公立 3,001 人（前年より 131 人減），私立 53,721 人（前年より 255 人減）である。

(2) 卒業生の状況（表 19，図 13）

卒業生の状況別内訳は，「大学等への進学者」（進学し，かつ就職した者を含む。以下同じ。）5,080 人（全卒業生の 9.0％），「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。）45,811 人（同 80.8％），「専修学校・外国の学校等入学者」845 人（同 1.5％），「一時的な仕事に就いた者」1,173 人（同 2.1％），「左記以外の者」3,686 人（同 6.5％），「不詳・死亡の者」127 人（同 0.2％）である。

ア. 進学状況

- ① 大学等への進学者数は 5,080 人（男子 1,304 人，女子 3,776 人）で，前年より 359 人減少している。
- ② 進学率（卒業者のうち大学等への進学者及び就職し，かつ進学した者の占める割合。以下同じ。）は 9.0％（男子 22.7％，女子 7.4％）である。

イ. 就職状況（表 20，図 14～16）

- ① 就職者総数（「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。）は 45,818 人（男子 3,599 人，女子 42,219 人）で，前年より 586 人増加している。
- ② 卒業者に占める就職者の割合は 80.8％（男子 62.6％，女子 82.8％）で，前年より 1.6 ポイント上昇しており，正規の職員等である者は 74.1％，正規の職員等でない者は 6.7％となっている。
- ③ 卒業者に占める就職者の割合を関係学科別にみると，「教育」が 89.6％で最も高く，次いで「保健」が 87.0％，「家政」83.9％等の順である。
- ④ 就職者総数を産業別にみると，「医療，福祉」が 44.7％で最も高く，次いで「教育，学習支援業」15.8％，「卸売業，小売業」11.2％等の順である。
- ⑤ 職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が 61.6％（うち保健医療従事者 16.0％，教員 14.2％等）で最も高く，次いで「事務従事者」15.1％等の順である。

表 19 状況別卒業生の推移（短期大学[本科]）

(単位：人、%)																
区 分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨 床 研修医 (予定者 を含む)	専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲) 左記「進学者」 のうち就職している者 (d)		進学率 b/a×100	卒業者に占める 就職者の割合 (c+d)/a×100			
			正規の 職員等	正規の職員 等でない者						正規の 職員等	正規の職員 等でない者		b/a ×100	計	男	女
平成19年3月	92,100	11,026	64,623		—	2,120	4,285	9,452	594	0	—	12.0	70.2	54.0	72.3	
24	65,682	6,961	40,216		6,290	—	1,425	2,673	7,702	415	3	—	10.6	70.8	52.1	72.9
25	62,375	6,541	39,724		6,126	—	1,280	2,115	6,215	374	3	—	10.5	73.5	54.0	75.7
26	58,797	6,158	38,773		5,463	—	1,016	1,778	5,409	200	—	1	10.5	75.2	56.3	77.4
27	59,435	5,675	41,161		5,243	—	927	1,414	4,899	116	—	8	9.5	78.1	61.3	80.0
28	57,108	5,439	40,812		4,409	—	932	1,360	4,009	147	2	9	9.5	79.2	61.2	81.2
29	56,722	5,080	42,008		3,803	—	845	1,173	3,686	127	—	7	9.0	80.8	62.6	82.8

(注) 1 「進学者」とは，大学院研究科，大学学部，短期大学本科，大学・短期大学の専攻科，別科へ入学した者である。
2 就職者のうち「正規の職員等でない者」とは，雇用の期間が1年以上の期間の定めがある者で，かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
3 「左記以外の者」とは，進学でも就職でもないことが明らかな者である（進学準備中の者，就職準備中の者，家事の手伝いなど）。

図 13 短期大学（本科）卒業生の状況

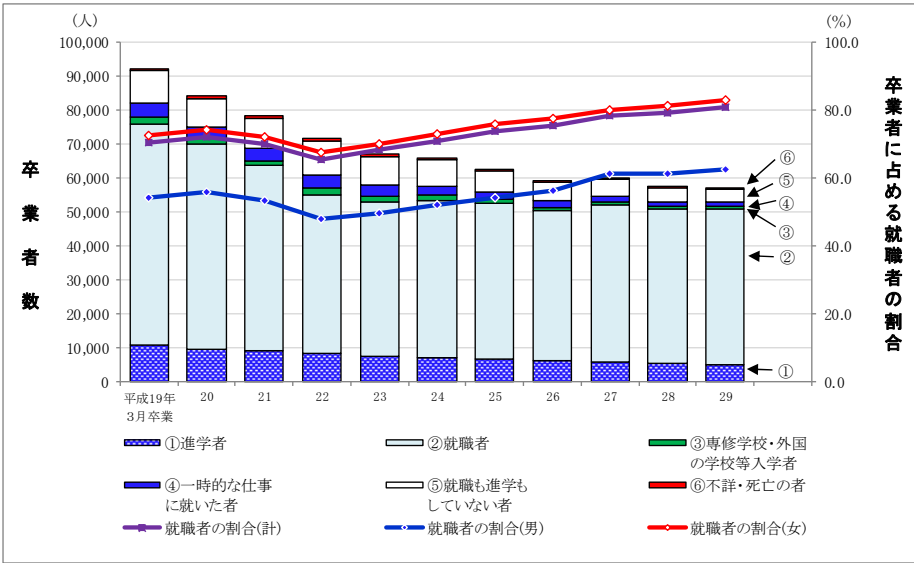


表 20 関係学科別卒業者に占める就職者の割合の推移（短期大学[本科]）

	(単位：％)										
	計	人文	社会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	芸術	その他
平成19年3月	70.2	56.1	72.1	76.5	61.9	44.7	78.7	70.6	80.1	34.9	66.8
24	70.8	46.9	67.7	70.4	57.0	37.6	83.4	72.1	85.0	34.5	66.9
25	73.5	48.0	70.1	71.8	57.8	39.1	84.9	76.2	85.0	36.8	70.9
26	75.2	49.8	70.9	67.4	59.4	37.8	86.8	78.9	85.0	40.4	73.7
27	78.1	52.8	75.6	67.4	66.0	35.7	86.4	80.8	87.4	41.6	79.5
28	79.2	54.9	75.7	68.3	66.7	39.4	86.3	82.7	88.5	42.6	79.8
29	80.8	58.0	76.5	76.0	67.4	45.0	87.0	83.9	89.6	44.4	80.7

図14 産業別就職者の比率(本科)
(平成29年3月)

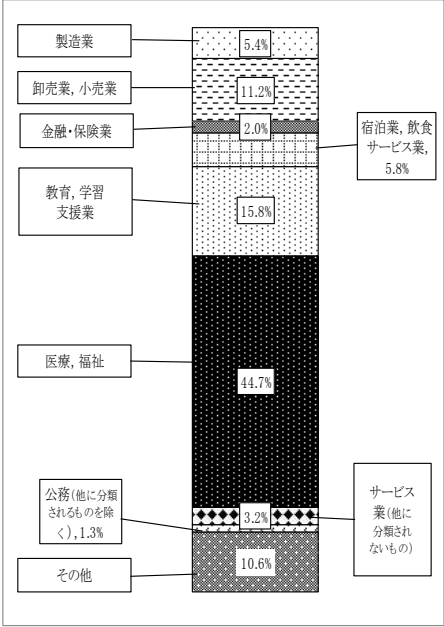


図15 職業別就職者の比率(本科)
(平成29年3月)

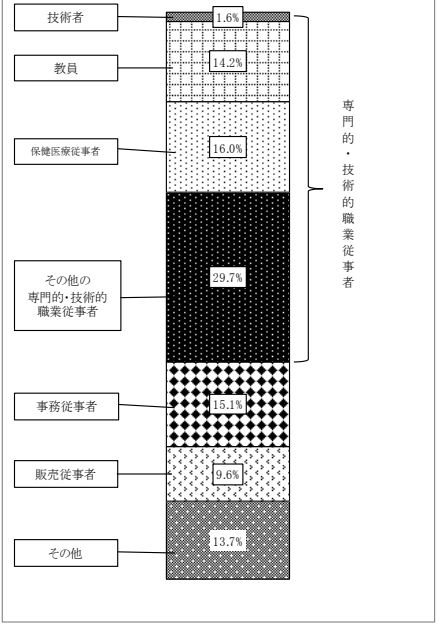
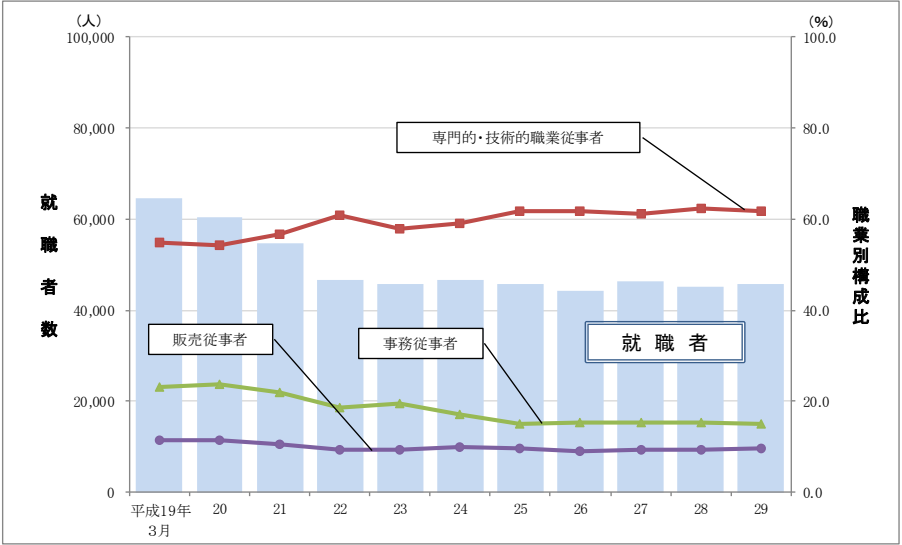


図16 短期大学(本科)卒業者の就職先職業別(主な3業種)構成の状況



4 高等専門学校卒業者

(1) 卒業者数

平成29年3月に高等専門学校を卒業した者は10,086人(男子8,332人、女子1,754人)で、前年より322人減少している。
これを設置者別にみると、国立9,025人、公立629人、私立432人である。

(2) 卒業者の状況(表21、図17)

卒業者の状況別内訳は「大学等への進学者」4,036人(全卒業者数の40.0%)、「就職者」(就職し、かつ進学した者を除く。)5,785人(同57.4%)、「左記以外の者」192人(同1.9%)等である。

ア. 進学状況

- ① 大学等への進学者数は4,036人(男子3,529人、女子507人)で、前年より181人増加している。
- ② 進学率は、40.0%(男子42.4%、女子28.9%)で、前年より0.5ポイント上昇している。

イ. 就職状況

- ① 就職者総数(「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ)は5,785人(男子4,584人、女子1,201人)で、前年より132人増加している。
- ② 卒業者に占める就職者の割合は57.4%(男子55.0%、女子68.5%)で、前年より0.6ポイント低下している。
- ③ 就職者総数を産業別にみると、「製造業」が49.9%と最も高く、次いで「情報通信業」11.9%、「建設業」8.8%、「電気・ガス・熱供給・水道業」6.7%等の順である。
- ④ 職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が93.5%(うち技術者92.9%等)を占めている。

表21 状況別卒業者の推移(高等専門学校)

区 分	計 (a)	大学等への 進学者 (b)	就職者(c)		専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲)左記「進学者」 のうち就職している者(d)		進学率 (b/a) ×100	卒業者に 占める 就職者の割合 (c+d)/a ×100
			正規の 職員等	正規の職員等 でない者					正規の 職員等	正規の職員等 でない者		
平成19年3月	10,207	4,252	5,546		159	5	244	1	—	—	41.7	54.3
24	10,163	3,974	5,848		6	129	5	199	2	—	39.1	57.6
25	10,101	3,913	5,845		8	120	3	211	1	1	38.7	58.0
26	10,307	4,047	5,934		7	122	4	192	1	—	39.3	57.6
27	9,811	3,818	5,717		2	80	—	194	—	—	38.9	58.3
28	9,764	3,855	5,649		4	66	4	186	—	—	39.5	57.9
29	10,086	4,036	5,783		2	72	1	192	—	—	40.0	57.4

(注) 1 「大学等への進学者」とは、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科・別科へ進学した者である。
2 就職者のうち「正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上の期間の定めがある者で、かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかでない者である(進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど)。

図 1 7 高等専門学校卒業者の状況

